

10/31 アポイ山麓を桜の名所に

10月31日（木）、アポイ山麓でアポイ千本桜プロジェクト推進委員会と様似小学校1年生が桜の苗木18本を植樹しました。

このプロジェクトは、アポイ山麓を桜の鑑賞地にするとともに、まちの活性化と子どもたちの愛郷心を育むことを目的としており、今年度で2回目の実施となります。子どもたちは初めての植樹に戸惑いながらも推進委員の説明を聞きながら、真剣な中にも楽しく植樹をしていました。



学校支援ボランティア
～ミシン授業 エプロンづくり～

まちの話題
Town Topics



バスで巡る防災と秋の紅葉 さまに防災塾③

11/2

11月2日（土）、自然災害や防災について学ぶ連続講座・さまに防災塾の第3弾として「防災備蓄庫と紅葉の幌満峡巡り」を開催しました。今回の防災塾には25名が参加。参加者は、町内の防災備蓄庫をバスで巡りながら、地形地質と災害の関係を学ぶとともに、様似の歴史や自然に触れ、秋の散策を楽しみました。

今回の防災塾は、来年3月までに「冬期間における避難時の寒さ対策」をテーマに開催を予定しています。

10月20日（日）、様似町文化祭「芸能発表会」が中央公民館文化ホールで開催されました。芸能発表会には、フラダンスサークル「マリーエ」・ハーモニカサークル「青い春」・音羽流様似菊会・いずみ舞踊同好会・さまにアポイ太鼓・民翔会様似連合・ヴァイオリンサークル「ドルチェ」・日向ひよっこ踊り様似愛好会の8団体が日頃の練習の成果を披露し、会場は終始賑わいを見せていました。



西町自治会避難訓練

10/20

10月20日（日）、西町自治会で津波を想定した避難訓練が行われ、約80人が参加しました。大津波を知らせる防災無線の放送とサイレンの合図に各自自宅から最寄りの避難所へ避難を行いました。

訓練のあとは西町生活館へ集まり、町防災担当職員と訓練の振り返りや消防職員による災害図上訓練（DIG）が行われました。災害図上訓練ではグループ内での意見交換を通して、防災意識の向上につながりました。

10/26
27

HIDAKA TRAIL DAYS

10月26日（土）・27日（日）、アポイ山麓ファミリーパークキャンプ場で「HIDAKA TRAIL DAYS」が開催されました。このイベントは会場内で行われる体験ワークショップや地域の文化体験を通じて、来訪者と地域の住民の交流を図り、地域のファンづくりや日高のトレイルカルチャーの醸成、自然保護活動の促進を目的としています。

イベントには2日間で約400人が来場し、E-MTB（電動アシスト付きマウンテンバイク）の試乗会では会場内に設置されたコースを颯爽と走る姿が見られました。



役場玄関を彩り続けた岡雅子さんへ感謝状

10/30

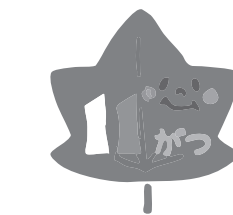
20年以上にわたり、役場庁舎玄関のかんらん岩花器に花や草木を生け続けてこられた岡雅子さん（栄町。池坊総華督）に10月30日（水）、荒木町長より感謝状が手渡されました。

華道歴60年以上の岡さんは「好きで続けてきたことだから逆に感謝したい思い。みなさんに『いいね』と言われることがとても嬉しくて、今後も続けていきたいです。」と話され、荒木町長も「岡さんの長年のお心遣いで、庁舎玄関の雰囲気がとても安らいでおり、大変ありがたく思っています。」と長年の活動に感謝を述べられました。



ほほえみ★マイルストーン

01 02 03



11月に1歳・2歳・3歳になられたお子さんを紹介しています。(掲載について承諾をいただけたかたのみ)

(写真の提供について、ご協力いただきありがとうございました。)

様似町商工会女性部、全国大会で「まちづくり顕彰」

10月23日(水)、三重県で開催された「第25回商工会女性部全国大会 in みえ」において、様似町商工会女性部(早坂節子部長)が地域貢献と活性化の取り組みが高く評価され、「まちづくり顕彰」を受賞しました。同女性部はこれに先立ち、5月9日(木)に北海道商工会女性部連合会会長表彰を受賞し、東北・北海道ブロックの代表として全国大会へ推薦されていました。

同女性部では平成15年から20年に渡り、かつて日高の海岸沿いに多く自生していたハマナスの植栽などの環境美化事業を継続して実施してきました。女性部員たちはハマナスの維持管理を行いながら、実を採取して「はまなゼリー」を製造。当時の部長が一からレシピを考案したこのゼリーは、地場産フェアなどで販売され、多くの人々に親しまれています。

今回の受賞に際し、早坂さんは「町民のかたからハマナスの花を見ると様似に帰ってきたと感じるという声や、ゼリーを毎年楽しみにしているという声をいただき、とても嬉しく、今後の励みになります。これからもまちづくりに貢献する活動を続けていきたいと思います。」と喜びを語りました。



アポイのチョウチョと高山植物を復活させよう!

11月11日(月)～13日(水)まで、日本チョウ類保全協会、日高振興局、町やアポイ岳ファンクラブも協力して、ヒメチャマダラセセリとアポイ岳高山植物群落の保全・再生活動の一環として、キンロバイの剪定とリター除去作業が行われました。

キンロバイは、国内ではアポイ岳にのみ生息するヒメチャマダラセセリの食草です。温暖化が原因と思われるハイマツ低木林の拡大によって、同じ低木であるキンロバイは、ハイマツと光を巡って競走し、樹高が高くなりました。ヒメチャマダラセセリは、地面に近い葉に産卵する習性があるため樹高の高いキンロバイには産卵できません。キンロバイをヒメチャマダラセセリの産卵に適した樹高に戻す剪定作業が行われました。

リターとは、地面に降り積もった植物の枯れた枝や葉のことです。ハイマツやその他低木のリターが増えると、土壌の酸性化が進み、アポイの希少植物の生育に適した環境ではなくなってしまいます。土壌の酸性化を抑えるため、リター除去作業が行われました。今後は数年をかけて、その効果を検証していきます。



お正月を彩る、しめ縄飾り作り体験会のご案内

しめ縄飾り体験会のご案内

子育てサポート「あいあい」(鈴木美枝子代表)が主催の「しめ縄飾り作り体験会」が開催されます。

"新しい年がよい年でありますように!願いを込めて「しめ縄飾り」を手作りしてみませんか?"

日 時: 12月14日(土) 午前10時から
場 所: 中央公民館 2階会議室
対 象: 小学1年生～6年生(大人も参加可能)
参加費: 1人200円
持ち物: なし
定 員: 20名
締 切: 12月13日(金)まで

子育てサポート「あいあい」について

子育てサポート「あいあい」は平成19年に発足し、17年間活動しています。現在、町の「子育てボランティア養成講座」を受講したスタッフ6名で、子育てなどに関するさまざまなサービスを実施しています。子育てに関するお困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

主な活動内容

- ・軽い病気の回復期の預かり
- ・他の子の学校行事の際の預かり
- ・保護者の病気、外出、リフレッシュ時の預かり
- ・子育てに関する相談
- ・お年寄りの通院時の付き添い など

●申し込み・問い合わせ/子育てサポート「あいあい」事務局 (TEL 090-9089-6591)

12月の行事予定

4日(水)	おはなし会・出張貸出	子育てサロン	11:00～
14日(土)	クリスマスおはなし会	おはなし室	10:30～11:00
16日(月)	障がい者相談支援事業「ういず」巡回相談	保健福祉センター	
18日(水)	運転免許更新時講習	中央公民館	優良講習 13:00～ 違反講習 14:00～
	本の出張貸出	西町生活館	15:00～15:30
30日(月)～ 1月6日(月)	年末年始休館日	図書館	